

法出張講座を振り返る

1 日時 平成25年10月3日(木) 6限目

2 場所 本校小体育館

3 対象 3学年普通科生徒

4 講師 弁護士2名

5 目的

労働に関わるトラブルと法について

ての解説や、法律上のトラブルがあった際の対処法などについて、専門家から講話していただき、今後の社会生活における知識を身につけさせる。



6 生徒の感想

- ・私はアルバイトをしている。今日の弁護士さんの話を聞き、アルバイトも法律で守られていることなど、はじめて知ることが多かった。内容がとても身近な問題だったので、聴くことができてよかった。
- ・今日聴いた話は、自分の将来に役立つと思うので、とてもよかった。自分のアルバイト先は、労働基準法をしっかりと守っているし、給料もしっかりしているので安心した。就職してから大変なことに巻き込まれないよう、何かあれば相談していきたい。弁護士という職は、思った以上に忙しそうだった。
- ・こういう話を聞く機会がもらえて、とてもよかった。アルバイトの中の規制も、法律では反することだったり、会社内等でのセクハラもしっかりと会社が責任をもってくれるという法律はすごいと思った。私は、今後、自分の意思をもてるような“人間”になりたい。
- ・法律のことなど全然わからなかったが、今日の講演を聴いて、セクハラやアルバイト等、今後生活していく上で大事なことを学んだ。一人一人が法律でしっかりと守られている。法律についてもっと学びたいと思った。
- ・今日の話を、自分のアルバイト先のことを考えながら聴いていた。法律についての興味が強くなった。社会に出るまでに、法律や知識をしっかりと身につけたい。とても有意義な講演だった。
- ・講師をつとめていただいた弁護士2名の方の話はとてもおもしろかった。我々が飽きないように工夫しているところがすごい。セクハラや残業についての話はためになった。就職しても、少しでもおかしいと感じたり、いやだなあと思ったりしたら、ため込まず、相談しようと思う。
- ・もともと法律には興味があったので、今回のように弁護士の話を聞くことができてよかった。「社会に出たら、何でも形に残しておいた方がよい。」という言葉はうなずけた。社会に出たら自己責任が問われるため、とても重要なことだ。また、労働基準法の話では、知らないことが多かった。今後は、自分で法律について少しずつ学んでいこうと思う。